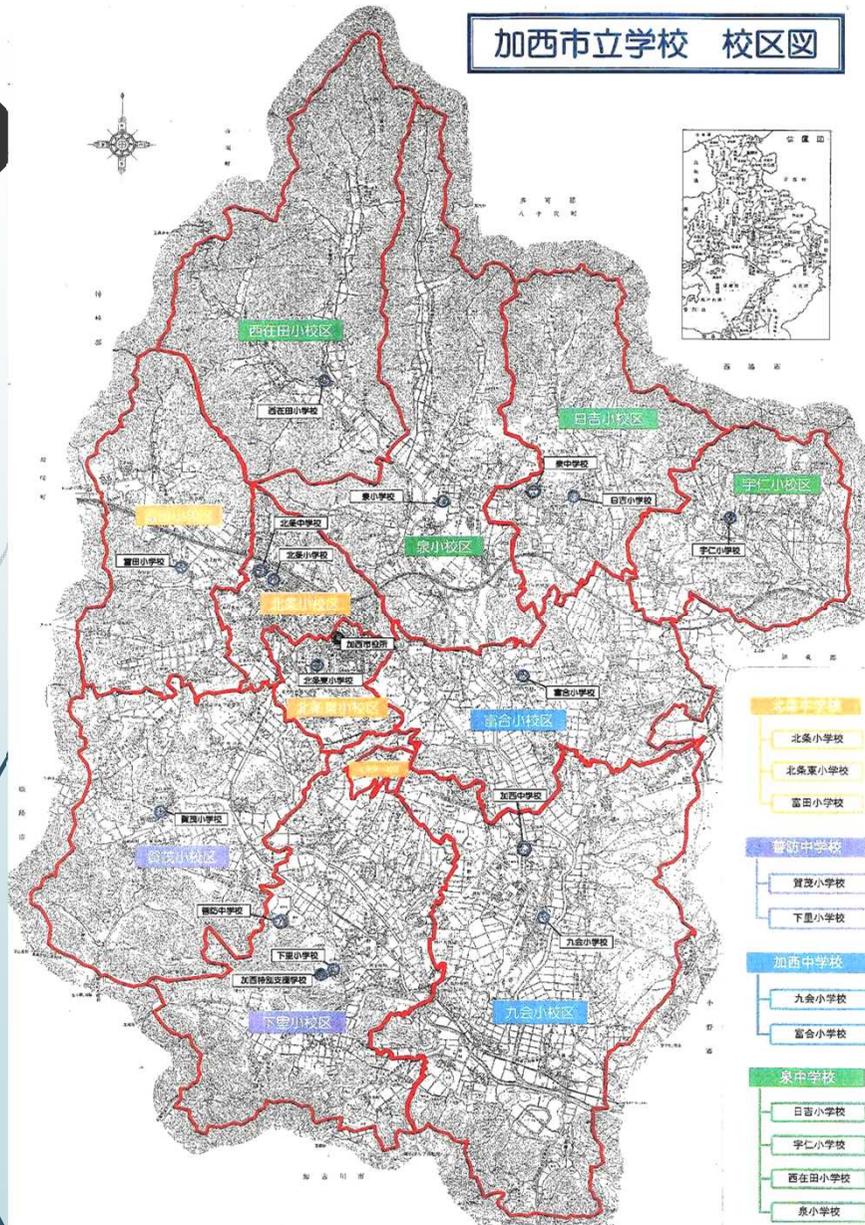


洪水・土砂災害図上訓練 (DIG)の取組

1

平成28年2月4日
加西市総務部危機管理課



加西市の防災訓練の変遷

平成12年 北条小学校区自主防災訓練

・
・

平成25年 泉小学校区自主防災訓練
(市内11小学校区を1回り完了)

平成26年 **D I G**訓練開始



災害図上訓練 (DIG) とは？

「DIG」とは、それぞれの頭文字、

- ・「Disaster(災害)」
- ・「Imagination(想像力)」
- ・「Game(ゲーム)」

の意味で、広げた地図を囲み、知りえた情報等を、皆で一緒に議論しながら、災害対応策を考えるトレーニングです。

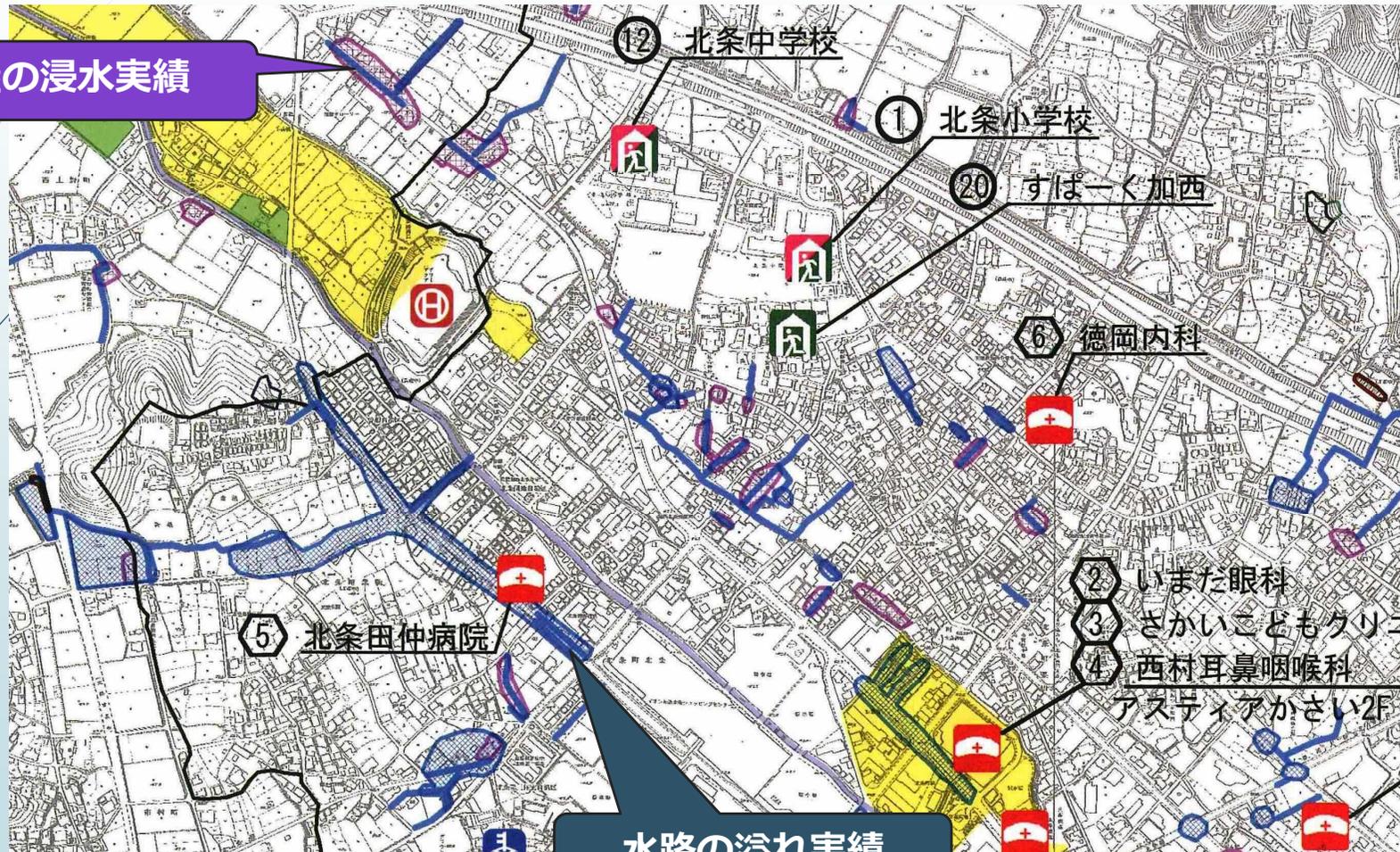
《DIGの特徴》

避難訓練は、災害が起こった後の対応力の強化を目的とするのに対し、DIGは「起こる前の備え」に重点をおくものです。

- (1) シンプルなイメージ
- (2) 地図に「思い」を込めて
- (3) 「我が街」の再発見
- (4) 全員参加

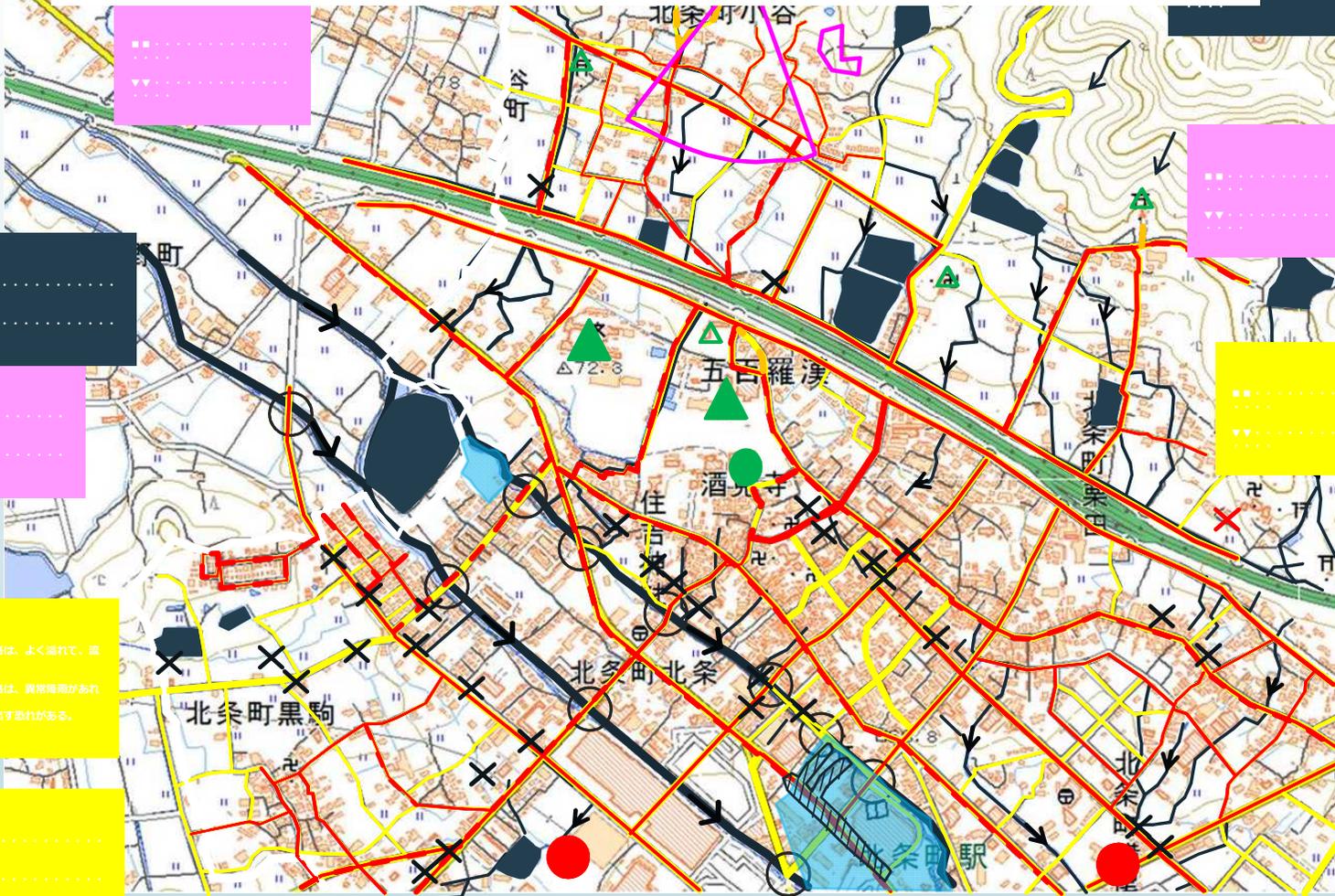
まるごとハザードマップ

家屋の浸水実績



水路の溢れ実績

ハザードマップを活用したDIG





D I G 訓練の様子



D I Gは防災・減災の第1歩

- (1) 見るハザードマップから
感じるハザードマップへ**
- (2) 地域の脆弱性と強みを理解する**
- (3) いかに脆弱性をカバーし備えるか**
- (4) 自分のまちは自分達が守る**